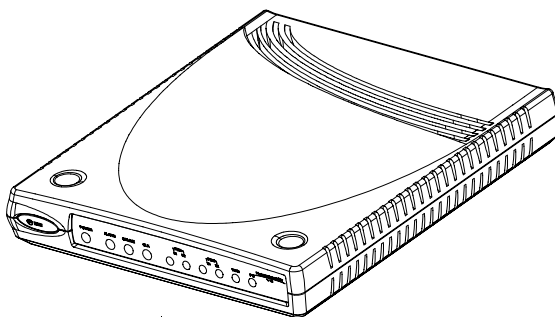




# Net community VG400i ユーザーズマニュアル








- 本書には、本商品を安全にご使用いただくための注意事項が書かれています。ご使用になる前に必ずお読みください。
- お読みになったあとは、後々お役に立つこともありますので、大切に保管してください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

このユーザーズマニュアルには、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。  
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。  
本書を紛失または損傷したときは、当社の相談センタまたはお買い求めになった販売店で求めください。

本書中のマーク説明

 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 <b>お願い</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
 <b>お知らせ</b>	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
 <b>ワンポイント</b>	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

## ご使用にあたってのお願い

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引きおこすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。ユーザーズマニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

ご使用の際はユーザーズマニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご使用できません。

This equipment is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

本商品のPBXポートは、電話網の仕様と完全には一致していないため、接続される通信機器によっては、正常に動作しないことがあります。

本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害や万が一、本商品に登録された情報内容が消失してしまうこと等の純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いいたします。

本商品を設置するための配線工事および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は、違法となりまた事故のもととなりますので絶対におやめください。

本商品を分解したり改造したりすることは絶対に行わないでください。

本書に、他社商品の記載がある場合、これは参考を目的としたものであり、記載商品の使用を強制するものではありません。

本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社の相談センタへお申しつけください。

このユーザーズマニュアル、ハードウェア、ソフトウェアおよび外観の内容について将来予告なしに変更することがあります。

記載している Web ブラウザ、Telnet、FTP などの画面はイメージを説明したものです。

実際の画面と相違している場合がありますので詳細は本商品にてご確認ください。

また、機能向上のため Web ブラウザ、Telnet、FTP などの画面は予告なく変更される場合があります。

Windows® 95 は Microsoft® Windows® 95 operating system の略です。

Windows® 98 は Microsoft® Windows® 98/98 Second Edition operating system の略です。

Windows® Me は Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system の略です。

Windows® 2000 は Microsoft® Windows® 2000 operating system の略です。

Windows® XP は Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system および Microsoft® Windows® XP Professional operating system の略です。

Internet Explorer は、Microsoft® Internet Explorer の略です。

Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。

その他、各会社名、各製品名は各社の商標または商標登録です。



## 警告

万一、煙が出ている、変なにおいがする、異常音がするなど異常状態のまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。すぐに電源プラグを電源コンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認して、当社の相談センタに修理をご依頼ください。お客さまによる修理は危険ですから絶対におやめください。

万一、落としたり、キャビネットを破損した場合は、すぐに電源プラグを電源コンセントから抜いて、当社の相談センタにご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。

万一、内部に水・異物が入ったり、本商品やケーブル、モジュラジャックをぬらした場合は、すぐに電源プラグを電源コンセントから抜いて、当社の相談センタにご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。

通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどの、異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに電源プラグを電源コンセントから抜いて、当社の相談センタにご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

分解、改造したりしないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。

キャビネットは外さないでください。感電の原因となることがあります。指定以外の内部の点検、調整、清掃、修理は、当社の相談センタにご連絡ください。

そばに花びん、コップ、化粧品、薬用品など液体の入った容器や植木鉢、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電、故障の原因となることがあります。

ふる場や加湿器のそばなど、湿度の高いところ、調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ちりやほこりの多い場所、鉄粉、腐蝕性ガス、有毒ガスが発生する場所、化学反応をおこすような場所（実験室など）には、本商品やケーブル、モジュラジャックを置かないでください。火災、感電、誤動作、故障の原因となることがあります。

本商品や電源アダプタを熱器具に近づけないでください。キャビネットやコードの被覆が溶けて、火災、感電の原因となることがあります。

近くに、紙などの燃えやすいものを置かないでください。発熱により火災、感電の原因となることがあります。

通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災、感電、故障の原因となることがあります。次のような使いかたはしないでください。

- ・じゅうたんや布団の上に置く。
- ・テーブルクロスなどを掛ける。
- ・本棚、タンスの中、押入の中など風通しの悪い場所に置く。
- ・紙、本などを載せたり立て掛けたりする。

直射日光の当たる所や、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそばなど、温度の高い所に置かないでください。内部の温度が上がリ、火災、故障の原因となることがあります。

AC100 V の商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。

差込口が2つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品の電源プラグ等を差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災、感電の原因となります。

近くに雷が発生したときは、電源プラグを電源コンセントから抜いてご使用をお控えください。火災、感電、故障の原因となることがあります。



## 警告

電源アダプタコードに傷を付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重いものを乗せたり、加熱したりすると電源アダプタコードが破損し、火災、感電の原因となることがあります。電源アダプタコードが傷んだら（芯線の露出、断線など）、電源プラグを電源コンセントから抜いて、当社の相談センタに修理をご依頼ください。

ぬれた手で本商品の操作や電源プラグの抜き差しをしないでください。感電の原因となることがあります。

電源アダプタは、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。また、付属の電源アダプタおよび電源アダプタコードを他の接続機器に使用しないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。

移動させる場合は、電源プラグを電源コンセントから抜き、ISDNケーブルなどを差込口から抜いて、外部の接続線を全て外したことを確認のうえ、行ってください。コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電、故障の原因となることがあります。

万一、漏電した場合の感電事故防止や、誘雷による感電防止、火災防止、機器保護のため、必ずアースケーブルを取り付けてください。また、アースケーブルをガス管に接続しないでください。爆発の原因となることがあります。

電源アダプタの接続は、必ず本商品側のコネクタを接続してから電源コンセントに差し込んでください。場合によっては、火災、感電、故障の原因となります。

電源プラグを電源コンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。電源プラグの刃に金属などが触れると、火災、感電の原因となることがあります。

電源プラグを電源コンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源アダプタコードを引っ張るとコードが傷付き、火災、感電の原因となることがあります。

電源プラグは、ほこりが付着していないことを確認してから電源コンセントに差し込んでください。ほこりにより火災、感電の原因となることがあります。

半年に1回程度、電源プラグと電源コンセント間のほこりを、取り除いてください。ショートして、火災、感電、故障の原因となることがあります。ほこりを取り除くときは、安全のため必ず電源プラグを電源コンセントから抜いて行ってください。

医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。人が死亡または重傷を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。

PCポート、WANポートに接続したネットワークケーブルを商用電源、電話回線などには接続しないでください。火災、感電、故障の原因となります。

電源プラグをショートしないでください。火災、感電、故障の原因となります。

長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてください。電源プラグを長期間電源コンセントに差したままにしておくと、ほこりが付着し、ショートして、火災、感電、故障の原因になることがあります。

## お使いになる前に（設置環境）



### 注意

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。また、上に物を置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。また、故障の原因となることがあります。

振動、衝撃の多い場所に置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。また、誤動作、故障の原因となることがあります。

4段以上重ね置きしないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけが、故障の原因となることがあります。また、内部に熱がこもり、火災、故障の原因となることがあります。

## お使いのとき



### 注意

テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災、過熱、感電の原因となることがあります。

お客様がご用意された機器を接続してお使いになる場合は、あらかじめ当社の相談センタに確認してください。確認できない場合は、絶対に接続して使用しないでください。火災、感電、故障の原因となることがあります。

電源コードには、延長コードは使わないでください。火災の原因となることがあります。

お手入れをするときは、安全のため必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてください。火災、感電、故障の原因となることがあります。

お手入れの際は、水または中性洗剤以外は絶対に使用しないでください。火災、故障の原因となることがあります。

上に乗らないでください。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。壊れてけがの原因となることがあります。

上に手をついたり、本商品以外の物をのせないでください。火災、故障の原因となることがあります。

## 取り扱いについて



### お願い

ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。変色、変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤を付けた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。その際、本商品やモジュラジャックに液体が入らないように注意してください。

底面にはゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。

落としたり、強い衝撃を与えないでください。誤動作や故障の原因となることがあります。

結露のないように注意してください。周囲温度の急激な変化によって内部が結露した場合、周囲の温度になじむまで1時間程度放置してから電源を入れてください。故障の原因となることがあります。

## 置き場所について



### お願い

強い磁界やノイズ発生源から離して設置してください。誤動作、故障の原因となることがあります。

製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。正常に動作しないことがあります。

電気製品、A V ・ O A 機器などの磁気を帯びている所や電磁波が発生している所に置かないでください（コンピュータ、電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、ファクス、蛍光灯、ワープロ、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）。

- ・磁気や電気雑音の影響を受けると雑音等が大きくなったり、通信ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- ・テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- ・放送局や無線局などが近く、雑音等が大きいつきは、設置場所を移動してみてください。

硫化水素が発生する場所（温泉地）などでは、本商品の寿命が短くなることがあります。

高級家具の上などの表面が熱に弱い場所には置かないでください。表面が変色、変形する場合があります。

# お使いのとき



お願い

電源を再度入れる場合、電源を切った状態から5秒以上経ったあとに行ってください。故障の原因となることがあります。
プラスチック部品の一部に、光の具合によってはキズに見える部分があります。プラスチック部品の製造過程で生じることがあるものですが、構造上および機能上は問題ありません。安心してお使いください。
設定変更中や、バージョンアップ中に電源を切らないでください。回復不能な故障の原因になることがあります。
高い信頼性を要求される、幹線通信機器や電算機システムでは使用しないでください。社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。
故障や回線品質の低下によって、データ消失が発生するおそれがあります。あらかじめ冗長性のあるシステム設計、バックアップなど構成してください。



# 目次

安全にお使いいただくために必ずお読みください

## 目次

### 1. はじめに

- 1.1 本商品の概要 ..... 1
- 1.2 特長 ..... 1
- 1.3 付属品 ..... 1
- 1.4 サービス一覧 ..... 2

### 2. 各部名称とはたらき

- 2.1 前面パネル-ランプ ..... 3
- 2.2 背面パネル-コネクタ ..... 4

### 3. 接続方法

- 3.1 フレッツ・ADSL との接続 ..... 5
- 3.2 B フレッツとの接続 ..... 7

### 4. ランプの確認

- 4.1 電源を入れたときの確認内容 ..... 9
- 4.2 パソコン接続時の確認内容 ..... 10

### 5. 操作方法

- 5.1 一般操作 ..... 11
- 5.2 各種サービス ..... 11

### 6. 仕様

- 6.1 仕様一覧 ..... 12

### 7. 故障かな？と思ったら

- 7.1 通話/ダイヤルに関するトラブル ..... 15
- 7.2 パソコンに関するトラブル ..... 16
- 7.3 その他のトラブル ..... 17

# 1. はじめに

## 1.1 本商品の概要

本商品は、IP 電話機能を内蔵しています。IP ネットワークを介して音声通信を行うインターネット・テレフォニー・サービスを実現する通信システムとして開発されたものです。

## 1.2 特長

- ( 1 ) IP ネットワークを介して、ISDN 基本インタフェースで PBX/ボタン電話の通信が可能 ( 最大 2 インタフェース接続可能 )
- ( 2 ) ゆらぎ吸収機能により途切れのない自然な通話を実現  
また、ネットワーク遅延状況に応じて、自然な会話を維持しながら遅延を回復
- ( 3 ) 高音質音声圧縮機能 : ITU-T G.729A 準拠 ( CS-ACELP ) 8Kbps  
ITU-T G.711 準拠 64Kbps
- ( 4 ) Web 保守機能 : Web によるデータ設定、状態表示などの保守が可能
- ( 5 ) PPPoE クライアント機能を実装

## 1.3 付属品

以下の製品がそろっているか確認してください。

品名	数量
装置本体	1 台
電源アダプタ	1 個
同期用 ISDN ケーブル	1 本
アース用圧着端子	1 個
保証書	1 枚
ユーザーズマニュアル( 本書 )	1 冊

## 1.4 サービス一覧

本商品は以下の機能を提供します。

- ・ IP 電話ダイヤルイン (VoIP ダイヤルイン)
- ・ ダイヤル番号による発信規制
- ・ 発信者番号通知 / 非通知
- ・ ナンバー・ディスプレイ機能
- ・ PB(プッシュボタン)信号の伝送

各サービスについての詳細は、「5. 操作方法」を参照してください。



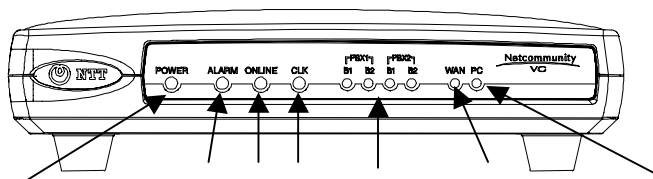
### お知らせ

ご利用の IP 電話サービスが緊急通報をサービスしている場合には、緊急通報ダイヤル（110/118/119）を本商品へ通知するよう、PBX やボタン電話の設定をお願いいたします。

IP電話サービスが緊急通報をサービスしていない場合、緊急通報ダイヤルはPBXやボタン電話に直接接続されている加入電話/ISDN回線のご利用をお願いいたします。

## 2. 各部名称とはたらき

### 2.1 前面パネル-ランプ

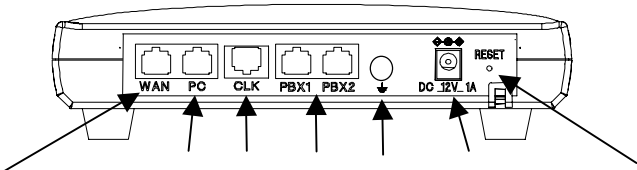


番号	ランプ	色 ( 1 )	説明
	POWER	消灯	電源 OFF
		緑点灯	電源 ON ( 給電時常時点灯 )
	ALARM	消灯	正常時
		赤点滅	IP 電話回線通話不可
		赤点灯	装置障害
	ONLINE	オレンジ点灯	初期設定状態
		緑点灯	IP 電話回線通話使用可能
		緑点滅	IP 電話回線通話使用不可 回線あり ( 2 )
	CLK	消灯	同期クロック自走状態
		緑点灯	外部同期クロック従属状態
	PBX1-B1/B2 PBX2-B1/B2	消灯	IP 電話回線未使用状態
		緑点滅	IP 電話回線通話中
	WAN	消灯	WAN 回線使用不可
		緑点灯	WAN 回線使用可能
		緑点滅	通信中
	PC	消灯	保守用パソコン使用不可
		緑点灯	保守用パソコン使用可能
		緑点滅	通信中

( 1 ) 本商品に電源を入れたとき、全ランプが一度点灯します。

( 2 ) 片方または両方の PBX ポートで IP 電話回線が使用できません。

2.2 背面パネル-コネクタ



番号	名称	説明
	WAN	イーサネットポート。 ストレートケーブルで ADSL モデム等の LAN ポートと接続します。
	PC	イーサネットポート。 ストレートケーブルでパソコン(LAN カード)と接続します。
	CLK	網同期用 ISDN 基本インタフェース接続ポート。 同期クロックを抽出するために、ISDN 基本インタフェースの (S/T 点) と接続します。このポートが未接続の場合、内部クロックによる自走状態となります。
	PBX1 PBX2	PBX・ボタン電話接続用ポート (ISDN 基本インタフェース)。S/T 点を提供しますので、それぞれのポートを直接 PBX やボタン電話の ISDN 収容ポートに接続します。
	SG	アース端子。アースへ接続します。( )
	DC 12V 1A	電源アダプタコード端子。付属品の電源アダプタを接続します。
	RESET	本商品の設定状態を初期設定状態に戻すために使用します。通常は操作しないでください。

( ) アースケーブルの線材は AWG18 (銅線の断面積 0.8mm<sup>2</sup> 相当) 程度の軟銅線をご用意いただき、付属のアース端子を使用し、接続してください。

## 3. 接続方法

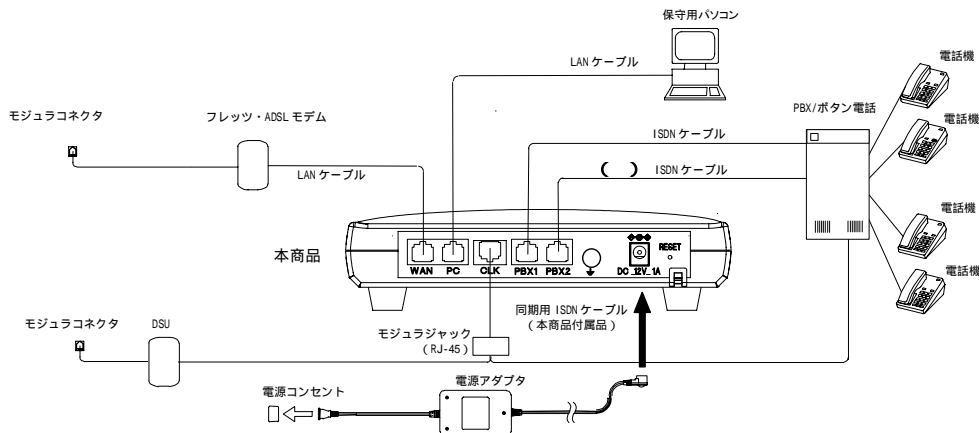
### **STOP** お願い

本商品の電源を入れてから、保守用パソコンを接続してください。本商品より先にパソコンの電源が入っていると、パソコンがIPアドレスを取得できず、本商品に接続できません。

本商品は次のような構成で接続することができます。

### 3.1 フレッツ・ADSL との接続

通信機器の接続構成を次に示します。



### フレッツ・ADSL モデムと本商品の接続

フレッツ・ADSL モデムの LAN ポートと、本商品の「WAN」ポートを LAN ケーブルで接続します。

フレッツ・ADSL モデムの設定方法は各 ADSL モデムのマニュアルを参照してください。(ブリッジモードで使用してください。)

### **STOP** お願い

本商品とフレッツ・ADSL モデムの間にルータを接続したご使用はできません。

### DSU と本商品の接続

本商品の「CLK」ポートと、DSU-PBX 間を接続している ISDN ケーブルのバス接続用モジュラジャックを付属の同期用 ISDN ケーブルで接続します。

## 本商品とPBXの接続

本商品の「PBX1」ポートと、PBXのISDN基本インタフェース対応トランクをISDNケーブルで接続します。

## ( ) 本商品とPBX2の接続

PBXの2インタフェース目のISDN基本インタフェースを使用する場合は本商品の「PBX2」ポートに接続してください。

## 本商品とパソコンの接続

本商品の「PC」ポートと、パソコン（LANカード）をLANケーブル(ストレート)で接続します。



### ワンポイント

HUBなどの機器と接続する場合はLANケーブル(クロス)を使用して接続してください。

(例)「PC」ポート [LANケーブル(クロス)] HUB [LANケーブル(ストレート)] パソコン

接続するHUBにUPLINKポートがある場合またはAUTO MDI/MDI-X機能がある場合は、LANケーブル(ストレート)でも接続可能です。

## 本商品と電源アダプタの接続

付属品の電源アダプタを本商品の「DC 12V 1A」コネクタに接続して、電源アダプタのプラグを電源コンセントに差し込んでください。本商品の電源が入ります。

「4. ランプの確認」で、ランプの点灯状態により装置の状態を確認してください。



### 警告

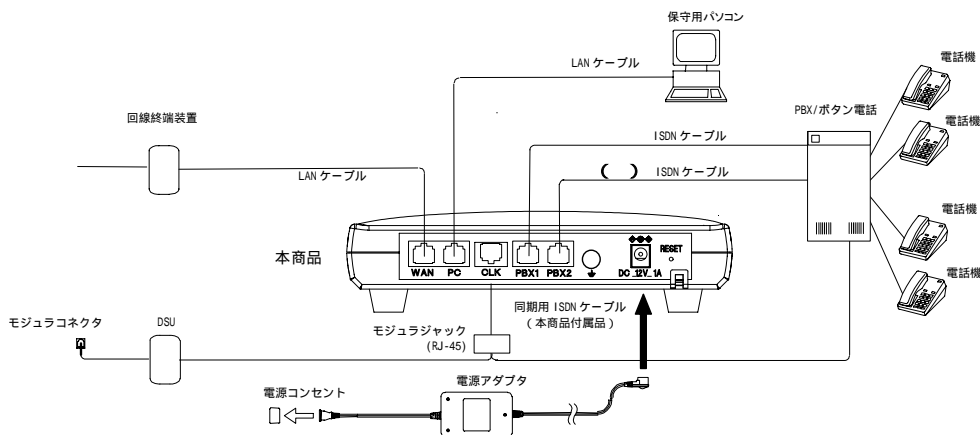
電源アダプタの接続は、必ず本商品側のコネクタを接続してから電源コンセントに差し込んでください。場合によっては、火災、感電、故障の原因となります。差込口が2つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品の電源プラグを差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災、感電の原因となります。

近くに雷が発生したときは、電源プラグを電源コンセントから抜いてご使用をお控えください。火災、感電、故障の原因となることがあります。

万一、内部に水・異物などが入ったり、本商品やケーブル、モジュラジャックをぬらした場合は、すぐに電源プラグを電源コンセントから抜いて、当社の相談センタにご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。

## 3.2 B フレッツとの接続

通信機器の接続構成を次に示します。



### 回線終端装置と本商品の接続

回線終端装置のポートと、本商品の「WAN」ポートを LAN ケーブルで接続します。

#### **STOP** お願い

本商品と回線終端装置の間にルータを接続したご使用はできません。

### DSU と本商品の接続

本商品の「CLK」ポートと、DSU-PBX 間を接続している ISDN ケーブルのバス接続用モジュラジャックを付属の同期用 ISDN ケーブルで接続します。

### 本商品と PBX の接続

本商品の「PBX1」ポートと、PBX の ISDN 基本インタフェース対応トランクを ISDN ケーブルで接続します。

### ( ) 本商品と PBX 2 の接続

PBX の 2 インタフェース目の ISDN 基本インタフェースを使用する場合は本商品の「PBX2」ポートに接続してください。



## 本商品とパソコンの接続

本商品の「PC」ポートと、パソコン（LAN カード）を LAN ケーブル(ストレート)で接続します。



### ワンポイント

HUBなどの機器と接続する場合はLANケーブル(クロス)を使用して接続してください。

(例)「PC」ポート [LANケーブル(クロス)] HUB [LANケーブル(ストレート)] パソコン

**接続するHUBにUPLINKポートがある場合またはAUTO MDI/MDI-X機能がある場合は、LANケーブル(ストレート)でも接続可能です。**

## 本商品と電源アダプタの接続

付属品の電源アダプタを本商品の「DC 12V 1A」コネクタに接続して、電源アダプタのプラグを電源コンセントに差し込んでください。本商品の電源が入ります。

「4. ランプの確認」で、ランプの点灯状態により装置の状態を確認してください。



### 警告

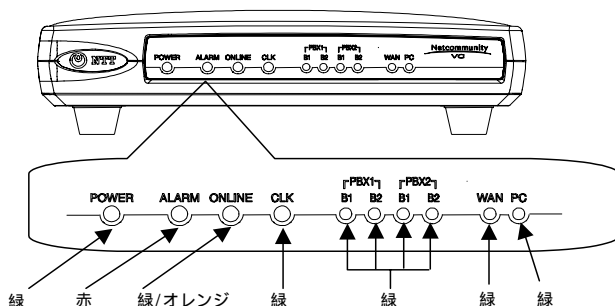
電源アダプタの接続は、必ず本商品側のコネクタを接続してから電源コンセントに差し込んでください。場合によっては、火災、感電、故障の原因となります。差込口が2つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品の電源プラグを差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災、感電の原因となります。

近くに雷が発生したときは、電源プラグを電源コンセントから抜いてご使用をお控えください。火災、感電、故障の原因となることがあります。

万一、内部に水・異物などが入ったり、本商品やケーブル、モジュラジャックをぬらした場合は、すぐに電源プラグを電源コンセントから抜いて、当社の相談センターにご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となることがあります。

## 4. ランプの確認

ランプの点灯状態により装置の状態を確認してください。



### 4.1 電源を入れたときの確認内容

本商品の電源を入れたとき、次のようにランプの状態が変化します。

：点灯 ×：消灯 ●：点滅

ランプ	表示		
	起動中 (電源を入れた直後)	プログラム初期化中	起動完了 (電源を入れて約 15 秒後)
POWER	緑	緑	緑
ALARM	赤	×	×
ONLINE	オレンジ	×	オレンジ
CLK	緑 or × (使用形態による)	緑 or × (使用形態による)	緑 or × (使用形態による) ( )
PBX1 (B1) / PBX1 (B2) / PBX2 (B1) / PBX2 (B2)	緑	×	×
WAN	緑	緑 or ●緑	緑 or ●緑
PC	緑	●緑 ×	×

( ) IP 電話回線通話利用可能状態で「CLK」ポートを使用する場合は緑点灯します。

- 「POWER ランプ」が緑点灯することを確認してください。
- 「POWER ランプ」が点灯しない場合は、電源アダプタがコンセントおよび本体の「DC 12V 1A」コネクタに確実に接続されていることを確認してください。
- 「WAN ランプ」が緑点灯または点滅することを確認してください。
- 「WAN ランプ」が点灯しない場合は、本商品背面の「WAN」ポートに LAN ケーブルが確実に接続されていること、ADSL モデム等の電源が入っていること、そしてモデムと本商品間にストレートケーブルを使用していることを確認してください。
- 「ONLINE ランプ」がオレンジ点灯、「ALARM ランプ」/「PBX1 (B1) ~ PBX2 (B2) ランプ」の消灯を確認してください。

ランプが上記以外の状態を示したときは、「3. 接続方法」の手順をもう一度確認してください。



#### お知らせ

この時点ではIP電話回線を使用した通話をご利用できません。

## 4.2 パソコン接続時の確認内容

- 4.1 の電源を入れたあと、本商品の「PC」ポートに接続されているパソコンの電源を入れたとき、「PC ランプ」が緑点灯し、以下のような表示になることを確認してください。

ランプ	表示
POWER	緑
ALARM	×
ONLINE	オレンジ
CLK	緑 or × (使用形態による) ( )
PBX1(B1) / PBX1(B2) / PBX2(B1) / PBX2(B2)	×
WAN	緑 or ●緑
PC	緑 or ●緑

( ) IP 電話回線通話利用可能状態で「CLK」ポートを使用する場合は緑点灯します。

- ・「PC ランプ」が緑点灯しない場合は、本商品背面の「PC」ポートに LAN ケーブルが確実に接続されていることと、パソコンと本商品間にストレートケーブルを使用していることを確認ください。



### ワンポイント

「PC」ポートに接続されているパソコンは本商品の保守を行うために使用します。パソコンからインターネットへ接続することはできません。

## 5. 操作方法

### 5.1 一般操作

- (1) 発信する  
通常の電話と同様にハンドセット（受話器）を上げ、相手の番号をダイヤルします。
- (2) 着信を受ける  
通常の電話と同様に着信音が鳴りますので、ハンドセット（受話器）を上げて通話します。
- (3) 電話を切る  
通常の電話と同様にハンドセット（受話器）を置くと通話は終了します。

### 5.2 各種サービス

本商品の設定によっては、サービスの内容が変わるものや利用できなくなるサービスがありますので、ご注意ください。

- (1) IP 電話ダイヤルイン (VoIP ダイヤルイン)  
IP 電話からの着信時、着信番号を PBX に通知するサービスです。
- (2) ダイヤル番号による発信規制  
ダイヤルされた電話番号により、発信規制を行うサービスです。
- (3) 発信者番号通知 / 非通知  
IP 電話への発信時、発信者番号の通知 / 非通知を指定できるサービスです。
- (4) ナンバー・ディスプレイ機能  
IP 電話からの着信時に PBX に対し発信者番号の通知/非通知を行うサービスです。
- (5) PB(プッシュボタン)信号の伝送  
IP 電話回線上でインバンドトーンによる PB(プッシュボタン)信号を伝送するサービスです。  
IP 電話回線を使用した場合でも、留守番電話の操作などの PB(プッシュボタン)信号によるサービスを受けられます。

## 6. 仕様

### 6.1 仕様一覧

本商品の仕様は以下の通りです。

#### (1) 装置仕様

項目	仕様	備考
外形寸法	約200.0(W) × 約245.1(D) × 約52.5 mm(H)	
質量	約700 g (装置本体のみ)	
WAN インタフェース	10BASE-T/100BASE-TX (IEEE802.3u) : 1 ポート	汎用コネクタ (RJ45)
LAN インタフェース	10BASE-T/100BASE-TX (IEEE802.3u) : 1 ポート	汎用コネクタ (RJ45)
網同期用 インタフェース	収容回線数 : 1 回線 ISDN基本インタフェースにバス接続 未接続時は内部クロックにより自走 停電時の直通切替は未サポート	汎用コネクタ (RJ45) 終端抵抗なし
ISDN インタフェース	収容回線数 : 2 回線 (2B+D × 2) 規定点 : ISDN基本インタフェース (T点) 接続形態 : P-MP/P-P (レイヤ1 常時起動、接続数 = 1台に限る) 給電方式 : ファントム給電 (1回線あたり最大 20mW)	汎用コネクタ (RJ45) 終端抵抗100 固定
使用電源	AC100V ±10%	電源アダプタ仕様 (2)参照
消費電力	最大12W (DC12V/1A)	
動作環境	温度 : 0 ~ 40 湿度 : 20 ~ 85%RH	結露しないこと
設置条件	段積み : 最大3 段まで	縦置き設置は不可



**お願い**

INS64を本商品へ接続しての使用はできません。

#### (2) 電源アダプタ仕様

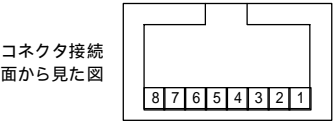
項目	仕様	備考
入力電圧範囲	AC90V ~ AC110V	
入力周波数	48Hz ~ 62Hz	
定格出力電圧	12V	
定格電力	20VA 以下	

(3) 回線インタフェース ピン収容

(3)-1 WAN インタフェース(「WAN」ポート)

<使用コネクタ：RJ45 コネクタ>

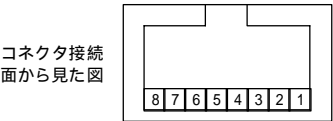
ピン番号	信号名	I/O	信号種別
1	TP0+	0	送信データ
2	TP0-	0	送信データ
3	TPI+	1	受信データ
4	-	-	
5	-	-	
6	TPI-	1	受信データ
7	-	-	
8	-	-	



(3)-2 LAN インタフェース(「PC」ポート)

<使用コネクタ：RJ45 コネクタ>

ピン番号	信号名	I/O	信号種別
1	TPI+	1	受信データ
2	TPI-	1	受信データ
3	TP0+	0	送信データ
4	-	-	
5	-	-	
6	TP0-	0	送信データ
7	-	-	
8	-	-	



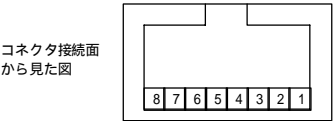
お願い

「WAN」ポートと「PC」ポートではピンの配置が異なります。LANケーブルを接続する場合は、ストレート、クロスをよくお確かめください。

(3)-3 網同期用インタフェース(「CLK」ポート)

<使用コネクタ：RJ45 コネクタ>

ピン番号	信号名	I/O	信号種別
1	-	-	
2	-	-	
3	送信+	0	送信データ
4	受信+	1	受信データ
5	受信-	1	受信データ
6	送信-	0	送信データ
7	-	-	
8	-	-	

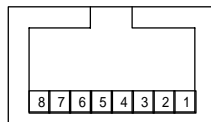


(3)-4 I S D N インタフェース(「PBX1 / PBX2」ポート)

<使用コネクタ：RJ45 コネクタ>

ピン番号	信号名	I/O	信号種別
1	-	-	
2	-	-	
3	受信+	I	受信データ
4	送信+	O	送信データ
5	送信-	O	送信データ
6	受信-	I	受信データ
7	-	-	
8	-	-	

コネクタ接続面  
から見た図



## 7. 故障かな？と思ったら

### 7.1 通話/ダイヤルに関するトラブル

項番	現象	原因/対策
1	動作しない。	電源を確認してください。(「POWER」ランプで確認) 電源アダプタが本商品およびコンセントに正しくさしこまれていることを確認してください。
2	PBX2 のポートに対応する IP 電話回線が使用できない。	PBX2 ポートを使用する場合は、設定の変更が必要となります。「使用回線数」を確認してください(Web ブラウザ「標準設定」)。
3	相手先が応答しない。	(1)「IP 電話番号」が正しいことを確認してください。(Web ブラウザ「標準設定」)。 (2) 呼出中音(RBT)や話中音(BT)が聞こえない場合は、相手先番号が誤っている可能性があります。電話番号を確認してください。
4	IP 電話回線が利用できない。 (「ONLINE」ランプが緑点減している)	(1) IP 電話回線状態が「利用不可」となっている回線があります。設定内容が正しいか確認してください。誤っている場合は再設定してください(Web ブラウザ「標準設定」)。 (2) ネットワーク障害やサーバ障害や WAN 側回線切断等から復旧した場合、約 5 分～30 分間は発信不可能となることがあります。本商品と LAN ケーブルの接続を確認したあと、いったん本商品の電源を切り、再度電源を入れてみてください。復旧する場合があります(「3.接続方法」を参照)。
5	IP 電話回線が利用できない。 (「ALARM」ランプが点滅している)	IP 電話回線状態が「利用不可」になっています。PPPoE の設定が誤っている可能性がありますので「ログイン ID」、「ログインパスワード」が正しく設定されているか確認してください。誤っている場合は再設定してください(Web ブラウザ「標準設定」)。
6	IP 電話回線が利用できない。 (「WAN」ランプが消灯している)	WAN 側回線状態が「異常」となっています。本商品と ADSL モデム等との接続構成および、接続している LAN ケーブルの種類を確認してください(「3.接続方法」を参照)。
7	IP 電話回線が利用できない。 (4、5、6 項以外)	(1)発信規制されている電話番号をダイヤルしている場合があります。IP 電話回線でご利用いただける電話番号をご確認ください。(Web ブラウザ「CallTable 設定」) (2)相手先電話番号が PBX から本商品へ接続しない設定になっている場合があります。PBX の設定を確認してください。 (3) 本商品と PBX を接続している ISDN ケーブルを含め機器の接続構成を確認してください。(「3.接続方法」を参照)。
8	IP 電話回線で緊急通報ができない。	PBX・ボタン電話側から本商品へ緊急通報できない設定になっている場合があります。



## 7.2 パソコンに関するトラブル

項番	現象	原因/対策
1	パソコンから本商品に接続できない。	パソコンのネットワーク設定を行っていない場合は、実施してください。（「接続するパソコンの設定」） 既に設定をおこなっている場合は設定内容に誤りがないことを確認してください。
2	パソコンから本商品に接続できない。（Web ブラウザのログイン画面が表示されない。）	Web ブラウザに入力したアドレスを確認してください。 デフォルトは「http://192.168.1.1/」となります。
3	パソコンから本商品に接続できない。（ログインエラーとなる。）	ユーザ名とパスワードを確認してください。 正しいユーザ名とパスワードを設定してください。

### 7.3 その他のトラブル

項番	現象	原因/対策
1	電源アダプタのプラグを差し込んだのに本商品の「POWER」ランプが緑点灯しない。	電源アダプタコードが本商品に接続されているか確認してください。
2	「ALARM」ランプが点灯する。	障害が発生しています。 当社の相談センタへお問い合わせください。
3	「ALARM」ランプが点滅している。	(1) PPPoE の設定が誤っている可能性がありますので「ログイン ID」「ログインパスワード」が設定した内容で正しいか確認してください。誤っている場合は再設定してください( Web ブラウザ「標準設定」)。 (2) WAN のネットワークの輻輳などにより問題が発生しています。ネットワーク管理者に相談してください。 (3) フレッツ回線をご使用中に本商品の電源を切る、もしくはWANポートに接続されているLANケーブルを抜くと数分間、回線をご使用できなくなることがあります。復旧するのを確認してご使用ください。
4	「PC」ランプが消灯している。	(1) 「3.接続方法」を参照して、LAN の接続を確認し接続をやり直してください。 (2) 接続に問題がなければ、LAN カードが正しく動作しているか確認してください。なお、LAN カードについてのトラブルは、パソコンあるいは LAN カードのメーカーにご相談ください。
5	「ONLINE」ランプが緑点滅している	IP 電話回線状態が「利用不可」となっている回線があります。設定内容が正しいか確認してください。誤っている場合は再設定してください( Web ブラウザ「標準設定」)。



#### お願い

上記対策を実施しても問題が解決しない場合、上記問題以外のトラブルが発生した場合は、当社の故障受付センタへお問い合わせください。

# 保守サービスのご案内

## ●保証について

保証期間(1年間)中の故障につきましては、「保証書」の記載にもとづき当社が無償で修理いたしますので、「保証書」は大切に保管してください。

(詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。)

## ●保守サービスについて

保守期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。

当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	●毎月一定の料金を支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	●修理に要した費用をいただきます。 (修理費として、お客様宅へお伺いするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。) (故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。) ●当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へお伺いするための費用が不要になります。

# 本商品をご利用のお客様へ

## ●本商品の故障受付センタ

本商品が故障した場合は、以下へお問い合わせください。

■NTT東日本エリア（新潟県・長野県・山梨県・神奈川県以东の各都道府県）で  
ご利用のお客様

お問合せ先：局番なしの113番へ

■NTT西日本エリア（富山県・岐阜県・愛知県・静岡県以西の各府県）で  
ご利用のお客様

お問合せ先：局番なしの113番へ

## ●本商品のお取扱相談センタ

本商品の使い方でご不明の点がございましたら、以下へお問い合わせください。

■NTT東日本エリア（新潟県・長野県・山梨県・神奈川県以东の各都道府県）で  
ご利用のお客様

お問合せ先： 0120-710444

■NTT西日本エリア（富山県・岐阜県・愛知県・静岡県以西の各府県）で  
ご利用のお客様

お問合せ先： 0120-109217

## ●本商品の破棄時等のデータ消去に関するご注意

本商品にはお客様の重要なデータが記録されています。

本商品を破棄や譲渡等により第三者へ渡る場合は、これら重要なデータを初期化する必要があります。

消去するためには、当社のお取扱相談センタにご連絡ください。

**注 意**

本商品は、外国為替および外国貿易法が定める規制貨物に該当いたします。

本商品は、国内でのご使用を前提としたものでありますので、日本国外へ持ち出す場合は、同法に基づく輸出許可等必要な手続きをお取りください。

**NOTICE**

This product, which is intended for use in Japan, is a controlled product regulated under the Japanese Foreign Exchange and Foreign Trade Law.

When you plan to export or take this product out of Japan, please obtain a permission, as required by the Law and related regulations, from the Japanese Government.

このユーザーズマニュアルは、森林資源保護のため、再生紙を使用しています。



© 2003-2005 NTTEAST・NTTWEST

本2523-3 (2005.02)

VGO-4001P<sup>+</sup> -トウェイトリセツ

3PP1158-5521P003 Rev1.0